

## 4. 資料

# 外部評価モニターについて

## 1. 外部評価モニターの役割

- 区民参画の一環として、区民 2,000 人を無作為抽出し、この中で参加を希望する方に「外部評価モニター」として外部評価委員会を傍聴してもらう。
- 委員と職員との討議終了後、希望する外部評価モニターより意見聴取を行う。
- 外部評価モニターは、会議終了後「意見シート」を作成する。
- 外部評価モニターの意見は、各委員に送付され外部評価の参考とする。

### 「意見シート」様式抜粋

外部評価委員会のヒアリングをお聞きいただいて、施策に対する区の取り組みについてどのような感想をもたれましたか？

S～Cのいずれかに「○」をし、評価の理由等を記入願います。

S	A	B	C
優れていると高く評価できる	良好である	やや不十分である	不十分であり、改善を要する
〔評価の理由、改善提案、一言コメントなど〕			

## 2. 応募状況・抽選結果

(1) 応募総数 66 名

※委員会への出席を一人 1 回または 2 回

### 【性別・年代別】

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
男性	0	1	5	7	8	6	4
女性	0	2	9	7	5	6	6
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	3	14	14	13	12	10

## 3. 出席状況

出席者数 延べ 84 名

### 【性別・年代別】

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
男性	0	0	6	9	8	6	2
女性	0	2	10	13	7	10	11
その他	0	0	0	0	0	0	0
計	0	2	16	22	15	16	13

### 【開催日別】

( ) 内の数値はオンラインによる参加者数

7月4日(火) 18:30～	7月7日(金) 18:30～	7月11日(火) 18:30～	7月14日(金) 18:30～	7月18日(火) 18:30～	7月21日(金) 18:30～	計
17名 (9名)	17名 (9名)	15名 (7名)	13名 (8名)	10名 (5名)	12名 (6名)	84名 (44名)

## 外部評価モニター意見一覧

施策9	次代を担う青少年の健全育成の推進
-----	------------------

S	0	0.0%
A	5	31.3%
B	10	62.5%
C	1	6.3%
無回答	0	0.0%
計	16	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	取組方針2、3については良好と考える。一方、取組方針1についてはコメントでもあった通り、地元の方でも青少年交流プラザの存在をご存じないという現実を重く受け止め、認知度向上の他にも具体的なアクションを検討してほしい。
2	B	色々と施策を実行いただいているのはわかったが、その施策についてどのようなことをしているのかの区民への周知が不足しているように感じた。また、実行した施策に対しての効果測定の手法に改善の余地があるかと思う。 施策や施設などについてSNSなどで認知を上げると伺ったが、認知が低い状態でチャンネルを施設単位などで分割しすぎており、広く認知を上げるためのパフォーマンスを下げているように見受けられる。認知を上げたいターゲットが曖昧で施策ごとに別れているのかと思うが、認知されてその内容を確認しようと区民がWebなどで閲覧する際にそのコンテンツ自体がターゲットの想定を外れているのではと感じる。
3	C	区内でも地区によって格差を感じる。
4	A	委員が仰っていたように、江東区全体で利用できるものにしないとやや意味が薄いと感じる青少年交流プラザ自体は意義のあるものだと思うので、広い江東区全体の青少年が使える場所にあるといいと思う。例えば江東区立図書館は江東区に多数箇所あり、青少年向けの雑誌やマンガの設置、適度な地域の大人の見守りがあり、何か青少年の健全育成に向けて一役買えるのではないかと感じた。
5	B	小学生男児2人の母である。子供達が普通の遊びを普通にできる場所が本当に少なく、毎日困っている。子供達も場所がほしいと言っている。子供が多い湾岸地区に住んでいるが、青少年交流プラザは既知感が全くなく、また距離的にも子供では難しい。小さな場所でのいいので、数多く場所の提供がほしい。またジュニアリーダーに関してはよほどのメリットがないとやろうと思わないのではと思う。地域的に中学受験をする子が多く、小さい頃から忙しく、また中学からは区外に出てしまうことが多いため、地域で活動するとの意識も少ないように思うからである。
6	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年交流プラザはパンフレットを見る限り魅力的ではあるが、知名度がない。若者に流行っているイベントを実施してみるのはいかがでしょうか。</li> <li>・そもそも、独立した施設をもつのではなく、商業施設に入るほうが、知名度、利用率ともに上がるのではないかと。</li> <li>・青少年で困難を抱えている割合というのはどのくらいなのか。それを改善する指標の方がわかりやすのではないかと。</li> <li>・指標に関して、他市区町村の事例等が無いと江東区がいいのか悪いのか判断できない。目標を立てる基準を公開すべきだと思う。</li> <li>・ソーシャルメディアの活用は素晴らしいが、例えばTwitterではフォロワーが14,000人しかいない。江東区の人口の何割か。プロフィールを見てもいかにも行政がやっていると感じるものである。魅力的とは言い難い。</li> <li>・利用料の収益はどのようになっているのか。行政とはいえ利益を出さないまでもしっかりとした運営をできているか気になる。</li> </ul>
7	A	青少年を取り巻く環境を学校(教育)や家庭(福祉)、学校外(地域)など横断的にみる視点が必要だと思った。社会的な環境は地域だけではないと思うので、青少年課だけではなく複数の課をまたいだ対応が必要ではないか。 また、外部評価モニターの方からも意見があったが、青少年交流プラザは亀戸近辺の地域の方が利用するには良い施設だが、区全体で1つというのは少ないと思う。現代の青少年にとっての交流の場が、必ずしも実際の空間とは限らないと思う。ネット内の交流が良いとは思わないが、青少年側のニーズに合った場の提供が必要ではないか。江東区の方針で、リアルな場が必要というのであれば、その理由を青少年にしっかり伝えたくて、場の確保を行う必要があると思う。
8	A	ヒアリング時にアンケート結果に関する質問が複数なされた。対象者の意向を知る手段としてアンケートを実施するが、択一式回答の場合に、回答者の意と一致する表現の欄が無いと「わからない」や「やや～」に○を付け易い傾向があるのではないかと。私自身も回答に迷った覚えが一度ならずある。全体の大まかな傾向は探れると思うが、そこからどこまで正確なデータを把握できるかが課題と考える。記述式回答の場合は択一式よりもより正確に対象者の考えるところを知り得るが、集計作業が煩雑で時間も要し大変である。近い将来、今話題のAIがこうした分野にも活用されるようになればアンケート調査の信憑性も高まってくるのではないかと。

番号	評価	評価の理由等
9	B	育成のテーマというより「青少年交流プラザ」の設備と活用施策についての説明がほとんどだった。設備が亀戸7丁目の一つ、バスでしか行けないのに、自由に使える青少年はほんの一部。設備そのものを自由に使い交流するというより、交流するためのプログラムのために貸し出しする設備では？と考えると、設備の話題ではなく、どういう企画に対しどうサポートして、集まるためにどうサポートするかの方がより現実的な対策かと思う。昔の児童館のように仮に設備は不十分でも、近くにあつて、気軽に、安心して場所で過ごせる(大人の目は必要)場の提供の方が急務な感じもする。
10	B	青少年交流プラザを初めて知った。個人の意見だが、立地が悪いと思う。貸出おもちゃや雑誌などがとても古い。現在はスマホでゲーム、スマホで雑誌が見られる時代である。
11	B	委員のご質問、意見に全く同感である。「青少年」が身近にいないので、実態を正しく理解していないかも知れないが、「やっている感」満載の施策説明のように聞いた。ジュニアリーダー養成講座は確かに大切だが、そこに出てくる青少年は元気な人たちである。そこに出てこれない、色々な意味で「元気が足りない」人たちをどのようにサポートしていけるかにもっと力点を置いて頂きたいと思う。
12	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年が健全に育つことができる環境とは？区側が何が問題なのか理解できていないと思う。本当の課題と現状の施策がリンクしていないのでは？</li> <li>・居場所事業を拡大してほしい。以前埼玉県蕨市で子育てをしていたが、そこでは、各町に1つ児童館があった。0歳から18歳まで誰でも自由に使える場所である。自治体の規模が違うが、児童館の拡充を切望する。</li> <li>・事業の周知は大人だけでなく、子供に直接働きかけられないか？クロームブックがうまく活かせないか？</li> </ul>
13	B	青少年交流プラザの利用者を増やす努力について、「青少年」をターゲットにした周知方法の把握がきちんとできているか再考すべき。また、最近問題になっている「ヤングケアラー」など、目に見えにくい問題に対して、フレキシブルに対応できるような組織作りを行ってほしい。「青少年」として過ごす時間は短い。何事もスピーディーに対応しなければ意味がないということ認識して、事業に取り組んでほしい。
14	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の育成について具体的に深掘して考えるためには問題点を何点も抽出してほしい。</li> <li>・心を開いて話のできるルームがほしい。</li> <li>・ジュニアリーダー育成は大いに広めて増やしてほしい。この会に参加してとてもいい勉強になった。</li> </ul>
15	B	・外部評価委員の方の質問(指摘)は、どれも適切であったと思う。特に青少年の居場所の1つとして、児童館を出していたが同感である。新しく作ることも必要だが、今ある物の活用を考えてもらいたい。青少年の健全育成の推進で、今区としてすぐにこれに取り組む物を示した方が良い。
16	B	健全に育つとは漠然としていてわかりづらいと思った。委員の方からの指摘があったように、何が問題で課題なのか、それがどう施策につながっているのかが重要だと思った。子供たちのSNSの適切な使用方法が重要であれば、それを教える場を計画したらよいと思った。

# 外部評価モニター意見一覧

施策10	魅力的で活力ある区内産業・商店街の形成
------	---------------------

S	1	5.9%
A	8	47.1%
B	7	41.2%
C	1	5.9%
無回答	0	0.0%
計	17	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	<p>・こうとう若者・女性しごとセンターについて、私自身も失業していた期間があったが存在を知らなかったの で、ハローワーク等での報知が有効ではと思う。</p> <p>・江東区の商店街については砂町銀座や深川資料館通り商店街を利用することがある。砂町銀座は安く ておいしい惣菜、深川資料館通りはおしゃれなカフェや雑貨店とそれぞれ違う魅力がありますので、区に は商店街それぞれの特色を打ち出す手助けをしてほしいと思う。</p>
2	A	<p>[評価の理由] 課題が整理され、それに対する計画・実施・成果がおおむね全般的に適切・良好に実現されているため。</p> <p>[改善提案] 全国チェーンのスーパーのレベルを超えた、質の高い生鮮食料品の個店が区内から減っており、とても不 便で残念であり、問題だと感じている。ここで「質の高い」というのは高額品専門という意味ではなく、市況 に迅速に対応し旬の安価な品物を取り揃え、調理方法・食べ方をアドバイスでき、可能な範囲で近隣には 配達もするようなサービスを意図している。調理方法のわからない若い世帯にも、調理はできるが買い物が 難しい高齢者にも有益である。</p> <p>そこで、例えば区役所のおひざ元である東陽町駅に有楽町線が伸延開通するのに伴い、今後おそらく駅 の近くに商業施設(=商店街)が充実していくものと思われるので、そのテナントとしてこのようなやる気のある 生鮮食料品店を誘致・開業支援されたらいいか。周辺に住む人にも、勤める人にも喜ばれると思う。 (城南地区の私鉄沿線駅前の小規模な商業ビルの地下などによく見られるスタイル)</p>
3	A	<p>・概ね押さえられているべき施策が取られていると感じている。</p> <p>・欲を言えば障害者や小さい子供を持つ方でも創業ができるような補助があっても良いのかなと思った。</p>
4	A	<p>・取組方針4の指標値だけ他と異なり、区民の感情に依るところによるため、客観的な判断に欠けると判断 した。</p> <p>・地域復興の商品券を発行された際に、確かに利用したいと思う衝動にはなったものの、あくまでその一時 だけであり、それ以降利用したいと思う区民がどれだけ残っているのかも疑問。</p>
5	B	<p>・取組方針2 SNSでの広告もしている…とのことですが、あまり効果が無いなら別の方法を取ってみるのはいかがでしょ うか。数うちや当たるとは言いませんが、SNSを利用できる人もいれば、利用できない人もいますので、何かしら 風潰しに、いろんな方法を検討して、広告を出してほしいと思いました。(区報に継続的に載せる等) 無料で利用できるのも口コミで広がっている…という話も、「口コミだから広がらない」としか思えませんでし た。</p> <p>・取組方針4 私の地元の商店街は、最近、歩行者天国で屋台も1つ出ているかいけないか…といった閑散具合なので、 魅力ある商店街だとは思えません。家族も同じ意見でした。60%の区民の方は魅力があると判断している ようですが、一部分の商店街だけにスポットを当てていないか、江東区全体の商店街を見て判断してほし いです。(40%の商店街に該当するのかもしれませんが…)</p>
6	B	<p>・取り組み内容というより、コロナの影響が小さくなったから、増加傾向にあるように思った。</p> <p>・現在再就職活動中であるが、こうとう若者女性仕事センターのことは知らなかった。東京都が主催してい る飯田橋のセンターはインスタグラムの広告でよく上がってくるので、利用した。認知度を高めたい。</p>
7	C	<p>・コーヒー店の誘致で清澄周辺にどンドン人が集まってきている。スカイツリー周辺からの人の流れを隣接 地域に広げていく仕組みを構築されてはいいか。もちろん研究されているとは思いますが、どうもパツとしない 印象である。シャッター商店街が増えていかないように願う。</p> <p>・既存の成功例のノウハウをいかに創業者の育成を絡めて、まずは集客できるテーマ館(店舗)の誘致。高 齢者と子育て世代が、穏やかに交流できる場所が提供できればよいなど考える。</p>
8	B	<p>取組方針1と取組方針3においては指標目標値(R6年度)を前倒しで達成して点が評価できる一方、それら が実際のまちの中に現れているかという観点からみたときに、取組方針4の結果に結びついていないので はないかという印象を持った。また代表指標である「区内の企業やお店が元気に活動していると思う区民 の割合」の結果に結びついていないのではないかと感じた。</p>

番号	評価	評価の理由等
9	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標の定量化はできていると思うが、目標とリンクしきれていないところもあると思うので、指標の決め方は、検討の余地があるのではないかという印象をもった。課題背景となる分析(トレンド分析、企業のもつデータの活用など)の詳細化と、それに対する定量的な目標設定(KPI、KGI目標設定など)していただくとういと思う。</li> <li>・取り組み状況や成果のコメントにつき、それら理由が、ほとんど外的要因(経済状況など)に依存した内容となっているところが気になった。</li> <li>・内的要因(区のアクション)に依存した理由も見出せるようだったら、改善点を明確にしたり、よい成果の再現性向上を高められるのではと思う。</li> <li>・しかしながら、課題や施策の性質上、外的要因に大きく左右されることも止む無しかとかなと思うので、並行して、3年先くらいまでの、外的要因に対する分析(経済研究機関への協力依頼など)もできれば、目標と実績のギャップは少なくなるかと思う。</li> </ul>
10	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3委員の方のご質問はどれも知りたい内容に関してだった。その点でA評価とした。</li> <li>・取組方針4のパーセンテージの根拠を知りたいと思った。どのような方法で、どのような母集団で行われたアンケートだったのか。</li> </ul>
11	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策の取り組みについて、より詳しく話を聞くことができたと思う。家の近くに商店街がないわけではないが、具体的な業種などのイメージが浮かばないが、コロナで後退していたお店が今後回復する補助となっているようなら良いと思う。</li> <li>・技術開発についても、よい効果を期待する。</li> </ul>
12	B	<p>様々な政策が山積していて大変かと思う。短時間で限られた情報量のため、正確に理解することは難しかったが、疑問が何点かあったので記載する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施策目標の指標名が主観的すぎるのでは？</li> <li>・調査方法は？「60」の設定基準？→他の地域でベンチマークしているかなど</li> <li>・「江東ブランド」とは？</li> <li>・しごとセンターの750人は適正？(ひとりあたり30万円のコストについて)</li> <li>・しごとセンターの認知度が低いとのことだったが、認知度の目標設定はあるか。</li> </ul>
13	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設定した施策に関して、多角的な方向から対応しており、コロナ禍とは言いながら一定の成果が感じられる。</li> <li>・こうとう若者・女性しごとセンターについては私自身存在を知らず、委員からも言及があったが、PR不足ではないかと思う。ハローワークとの連携や東京都の施策である東京しごとセンターのPR方法(インスタグラムなど)を参考に活用を促すように努力してほしいと思う。</li> </ul> <p>&lt;人材の確保について&gt;</p> <p>隣接する中央区などに人材が流出していないか？</p> <p>江東区に比べると中央区などの方が総じて時給が高いと感じられる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①江東区内で就職するとお祝い金が出る</li> <li>②区民を採用すると補助金を支給する</li> </ol> <p>などの江東区の中小企業を盛り上げる、持続する雇用を確保できるような施策を考えてほしい。</p>
14	B	<p>一生懸命仕事をしているのは理解できるが区民の税金の使い方の問題かと思う。一生懸命区民に還元しようとする努力はわかるが、結果がどこにも出ていない。たとえ、R5、R4は無理でもR2以前は数値等が出てもおかしくないと思う。また資金投入後どのような助言、マッチング等相談役をしたのかどうか金融機関はいろいろ助言等がない企業を育てる努力をしている。区は民間金融機関に丸投げと思う。</p>
15	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症、物価高という厳しい状況においても代表指標に大きな落ち込みがないことが理由。</li> <li>・こうとう若者・女性しごとセンターで就職された方への定着率の向上の方法、支援についてもう少し説明があるとよかったと思う。</li> <li>・各取り組みの達成度の決定方法について説明があるとよかったと思う。(伸び率が低くても「順調」の評価のものもあったので)</li> </ul>
16	A	<p>前期の状況を理解できた。また今後、後期に向けて改訂に期待している。特にインバウンドが回復しつつある海外、区外の人から見ても魅力的来たくなるような商店街やまちづくりを区民と協力して形成いただき、より活気のあるまちを目指していただきたい。</p>
17	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策に対する代表指標があまりにぼんやりしていると思う。感じ方は人それぞれなので、そこを数値目標にしてもあまり目標達成できたという感じがしない。区に税金を落としてくれる企業やお店の誘致に力を入れてはどうか。働きたい企業や行ってみたいお店があれば人は自然に集まってくる。「～だと思区民の割合」は、どの区民を対象にヒアリングしているのかもよくわからず、集計方法も不明で、意味のあるものなのかなと思う。もっと誰でも納得できる具体的な数値で、しっかりと根拠を説明してほしい。</li> <li>・色々取り組まれているのはわかったが、やっても数字が上がらないとやってる意味もないので、現状の施策の3か月後予想なども立てたり、その結果に対する分析が次の3か月どうするか、アクションプランを立てて実行して行ってほしいと思う。</li> </ul>

# 外部評価モニター意見一覧

施策11	人・地域をつなぐ地域コミュニティの活性化
------	----------------------

S	1	8.3%
A	8	66.7%
B	3	25.0%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	12	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	コロナ禍で活動に大きな制約があったが、可能な範囲で状況分析や検討がされており、おおむね良好な取り組みが行われていたため。
2	B	地域活動そのものの参加方法が不明だったり、町内会などに参加する際のマイナスイメージの認知が上がっているというのがあるかと思うので、単発でのイベントへの参加を可能としたり、地域活動同士の連携をすることで好感を持てる活動の認知を上げていくのも必要かと感じた。 SNSでの活動告知もターゲットと反響の分析の精度を上げるなど、戦略的に進めていただくとよいかも知れない。 (そういった活動を知らない人の殆どはSNSでのフォローもしていない状態かと思う。)
3	A	「人・地域をつなぐ地域コミュニティーについて」は根本的に住民の生活水準によるものが大半を占めるのではないかと。生活が豊かな人は生活の「ゆとり」があり、そうでない方にとっては生きる事にその時間を割かれているので参加自体、選択肢の中に無いように思える。 地域コミュニティーの活性化を図るのであれば、その生活にゆとりのある方(企業を含め)に先導を取ってもらう方が良いと思う。 「数字」を追ってゆくのであれば土日・年末年始を含めた「休日」の催しの開催数があれば参加率も上がるのではないかと。
4	A	江東花火大会が4年ぶりに開催されるとのことだが、以前とは随分状況が異なるようだ。コロナ禍が完全に払拭されていない状況では1万人の入場制限は致し方ないと思うが、区民限定無料席2,500席に対して、単価5千円の有料席が7,500席販売されることには、幾ばくかのわだかまりを覚える。区分も有料席がシングル～4人の4区分あるのに対し、無料席はペア席のみ、これでは学齢児童が一人以上いる子育て世帯は抽選で無料席を得ても家族揃っての花見見物は物理的に無理だ。観覧希望者を公平に扱う観点からすれば仕方ない措置と思う一方、花火観覧は日頃ゲーム機に熱中する子等が多い中で、親と子が理屈抜きに感動を共にできる場になりえるのでは。 今回は警備費用など相当額が予想されるが、致し方ない決定と承知しつつも、無料席と有料席の割合や料金設定の幅などもう少し柔軟な案が検討していただけなかったか、と言うは易しでつい思ってしまう。
5	B	<取組方針1> 指標の2つは外部評価者がおっしゃっていたように、数値の大小と参加者意識や参加状況が右肩上がりになることは結びつかない。 ・町会長を務めている者で、町会活動への参加促進はずいぶん前(もう20年来)からの課題となっている。当時40代、50代のバリバリ活動していた役員も、若くて60代半ば、多くは70代に突入していて、中心は70代後半の者ばかりになっている。これは我が町会のことに限らず、町会全体が抱える大問題である。 ・確かに加入世帯数が増えること、或いは加入率が高まることは町全体が活気づくように思われがちだが、数値が高いからと言っても、行事への参加意識が高いこととは必ずしも結びつかない。もちろん、この3年間のコロナ禍の諸行事のストップは住民の地域行事への参加意欲も低下させたことは事実である。自分だけでも何とか生活していける、と錯覚している人たちが増えてしまった。だからこそ、町会を預かる身としては、コロナ禍前の状況や意識に戻したくて次々に活動を再開しているが、参加はごく一部の人に限られ、役員たちの気持ちが上滑りするという現象が続く。 <取組方針2> ・地区集会所は工事のため、足場で周囲をぐるぐる巻きにされていて、使用しにくい状況が続いている。さらに、このところ水道メーターの異常なまでの数値上昇で支払金額や使用量が100倍近くになってしまっている。原因は全く不明で、毎日担当者は途方に暮れている。 ・足腰の良いくない高齢者でも使いやすい施設に改修していくことが喫緊の課題である。 <取組方針3> 交流・共生は外国人とのそれと安易に考えられがちだが、外国人と共に日本人同士のそれもまた大きな課題である。町会行事を通して人と人との関りを深め広げていこうと努力しているが、なかなか目的を達成するまでには至っていない。
6	S	いろんな手法でもっと情報発信すること。
7	A	色々な角度の質問が多く、短い時間であまり理解できなかったが勉強になった。

番号	評価	評価の理由等
8	A	盛り上げるならイベントだと思うが、ファミリー層が少なく、高齢者が多い地域は難しいように思う。自分から情報を求めなければ得られないのならば、どうしたらいいかわからない人や情報を得る力がない人に伝える方法が課題なのかも。“ゆるやかなつながり” でいいと思う。ただ、地域防災についてはようよく考えないといけないと思う。
9	B	既存の町会・自治会に依存しコミュニティの向上、防災対応はできないとの認識は評価できる。地域協議会の紹介があり、これからの地域活動の核になるかと思う。この協議会の構成メンバーとして、マンションの居住者が法的加入に定める管理組合の理事会を活用することにより、直接対応せずに住民対応が出来るか効率的な手法の1つかと思った。
10	A	委員からの意見納得である。数字ありきでなく、今までやったイベントをやるのではなく、新しい物を考えてほしい。小さい子供さんのいる方と子育てが終わった世代では、生活に求める物が違うので特にマンションでの生活では必要性を感じない。
11	A	外部評価について、事前に資料を拝見させていただき、私を感じた点と議論されている点とが同じものが多く、正当に外部評価されていると感じた。 <取組方針1> 指標について、町会・自治会加入世帯としているが、NPOボランティアの指標になっていないのではないか。また、本取り組みにより、加入数が増加するとはあまり思えない。自治会加入率の上昇をさせたいのか？事業の実施件数やコミュニティ活動への参加人数などの方がよいのではないか(指標選定理由もよくわからない)。 <取組方針2> ・施設の利用率などの状況は考慮されているのか。区民からの必要性がわからないと思う。また、指標としてもよいのではないか。 ・区民まつりなどの休憩所などで利用して、認知度を上げた方がよいのではないか。
12	A	町内会やご近所さんとのつながりが年々薄くなっていると感じていたが、参加したくない人が増えていると知り少し残念に思った。



# 外部評価モニター意見一覧

施策17	健康づくりの推進と保健・医療体制の充実
------	---------------------

S	4	30.8%
A	8	61.5%
B	1	7.7%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	13	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	江東区は、公園も多く、川沿いの道路も歩きやすく整備されているので、自らが健康づくりに取り組めるような環境になっているのではないかと思います。また、健康マイレージも利用させていただいているが、写真の投稿やランキングなど、ただ歩くだけではなく、知らない観光スポットを教えてもらったり、歩数を競い合ったり、コミュニティとしても存在意味があるように感じている。私自身昨年都内に引っ越してきたばかりなので、江東区のことを知るきっかけにもなった。 ただ、健康に関する情報(健診の受け方や健康に関する事業等)が区民には伝わっていないということも感じている。健康マイレージももう少し多くの区民の方が受けられる様に働きかけるとよいと思った(予算の都合もあるかとは思いますが)。また、健康マイレージを使って健康情報の発信もできるのではないかと。指標が「自分が健康だと思う区民の割合」となっているが、元々のヘルスリテラシーが高くないと、本人は健康だと思っても、指標としては不十分だと思う。健康情報の発信と区民のヘルスリテラシーの向上が重要だと思う。
2	A	個人的にはスポーツセンターの利用が一部の方に偏っていたり、たまに区報でイベントをみてもどうしても申し込みが即時でせず、すでにいっぱい＝参加が得意なコア民がいて私ごと素人には参加できなさそうとあきらめているが、健康診断のサポートはすごいなと思っている。ただ私は60歳まで会社で定期健診を受けていたので、定年後初めて利用したので実際どれだけの壮年層が利用されているのか疑問ではある。でも今後は2年おきとか手厚いなと思った。 あと最近話題になっていたが、禁煙外来への補助って公で出すものなのか。妊婦へのサポートとかもう少し有意義な対策に使ってほしい。
3	A	今回、インセンティブ型の取り組みが始まっていることを初めて知った。運動をした方がいいと思っているがなかなか始められないところがあるが、区の取り組みにも注目をし、検診なども利用していこうと思う。
4	B	年齢ごとの検診の案内は届くが、妊娠中や疾病の治療中などで、対象年齢中での受診が難しい場合の対応の案内が不十分と感じている。 時期をずらして受けられるのかなど、もう少し簡潔で分かりやすい案内がほしい。
5	S	何気なく健康診断を毎年受けていたが、様々な検討をされた上で、実施されているのだということがよくわかった。
6	A	ポイントラリー等の従業員は非常に良いと思う。江東区内を楽しく歩くためには、もっと歩道に「花」があればインスタや写真を撮ったり興味が出るのではないかと。また、マラソン大会の開催を多く実施することで目標に向かって意欲的にジョギングをするのではないかと。
7	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策目標に向けた基本的な活動はよくできていると思う。</li> <li>・予算に関して4年度速報値は4年度予算に対しアンダーしているが、5年度予算は4年度予算とほぼ同額を設定している。これはなぜか。4年度はコロナで活動が出来なかった分アンダーしたことも考えられますが、達成度の指標は概ね良好な中で、5年度予算が速報値に対して上がる理由がわからない。</li> <li>・区民の健康を考え、歩いてポイントが貯まるとか素晴らしい施策を実施していると思う。しかしながら認知度が低く、明らかに機能していない。アプリのゲームでは歩数でスニーカーが手に入るようなものや、ポケモンGOなど比較的年配者も実施しているものもある。ゲーム性を強めてみるのはいかがか。</li> <li>・健康の維持を考えたら、区民の使えるジムを増やしてみたいか。今低価格、無人のジムが増えており、同じようなものを作るのはありだと思う。</li> </ul>
8	S	推進への取組方針内容がとてもよく高評価だった。具体的な取組方針2の各種がん検診について、受診の機会をより増やしていくよう推進してもらいたい。江東区のがん検診(大腸がん)で大腸ポリープが見つかり、早期に治療ができたこともあり、受診の重要性をより推進していく取り組みを進めてもらいたい。
9	A	非常に多くの施策を行いつつ、区民の健康推進のために取り組まれていることがよく理解できた。委員が指摘された通り、国内外のベストプラクティスを取り入れてより良い活動を今後も目指していただけると幸いである。がん検診などの受診勧奨での啓発では、ナッジ理論を取り入れることで、未受診者のリテラシーを向上させる手法もあると思う。実施済みかもしれないが、KPI達成に向けて引き続き取り組んでいただけたら幸いである。
10	A	今後もさらにより方向にしていきたいと思います。
11	A	委員からの質問で難病についての取り組みに関心があり、考えさせられた。マイナポータルについては、これからどういう手法で閲覧できるか注視していきたい。「インセンティブ」のあるウォーキング活動を計画して欲しいと思った。勉強になった。

番号	評価	評価の理由等
12	S	自分は健康だと思う区民の割合の高さに驚いている。区として健康づくりの推進に対応しているのに、例えば健康診断の受診率が低いのは申し訳ない。在宅医療の24時間対応、よろしくお願いします。健康に対して、一人ひとりが食事、運動(ウォーキング)等自覚して行うべきだと思う。
13	S	区から健康診断のお知らせが届き、7月末に受診するのだが自分にとって不安を解消できる。16歳の息子が先週気肺になって入院した。医療費制度が拡大されてとてもありがたかった。

## 外部評価モニター意見一覧

施策18	感染症対策と生活衛生の確保
------	---------------

S	6	46.2%
A	6	46.2%
B	1	7.7%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	13	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	S	新型コロナ対策にご苦労されたお話を伺い、とても感銘を受けた。区民のために身を削る思いで、業務に従事されていたと思うと、感謝の気持ちでいっぱいである。江東区に引っ越してきてすぐにワクチン接種を受けたが、予約方法から、接種まで短期間で受けられたうえ、当日も待つことなくスムーズに受けられた。このような、システムを構築することも大変だったかと思う。コロナは5類になったが、猛威を振るっているのは変わりないと思う。また、海外との交流が盛んになれば、新たな感染症が国内に入る可能性もあると思うので、取組方針1の内容の拡充をお願いしたいと思う。
2	A	令和4年度はまだ新型コロナ対応があったので理解した。
3	A	新型コロナウイルス感染症の流行により、区民の感染症への意識も高まっていることもあり、指標の数値も高くなっている。今後、以前に戻ることはないと思うが、少しずつ関心が薄れていく可能性が高いと考えられる。その時に継続していくことも必要なのかと思った。
4	B	結核やコロナウイルスなどについてだけでなく、食中毒に対してももう少し注意が必要に感じる。食品衛生管理について日々非常に不安に感じている。非常に清潔不潔が曖昧で、コロナウイルスが蔓延する以前より購入を躊躇してしまうものだ。最近特に暑いので、食中毒が流行らないか非常に心配だ。
5	S	特にコロナ禍での取り組みにご尽力には頭が下がった。これかも人生の最後までお世話になるかと思うがよろしくお願ひしたい。
6	A	生活衛生について、今後は風邪かコロナかわからない症状の際は、年に1回区から確認するキットを送付することで、家庭内でチェックでき、外への感染拡大を抑制できるのではないかと考えた。
7	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策目標に対し、積極的に効果のある活動をされていると感じており特に多くの意見はない。</li> <li>・施策目標に対する代表指標が手洗い、咳エチケットになっているが、明らかにコロナのおかげで数値が上がっている。きっかけはともかく、これを維持していく方法をどのように考えているのか。</li> <li>・予防接種の案内や、健康診断(胃カメラ等)の案内をDMでくるのは本当に助かる。</li> <li>・江東区のラインでも上記案内がくるのもとても便利なのだが、これの周知をもっと広げた方がいいのではないかと。現在江東区のライン友達は64,000人ぐらいでとても規模が小さい。私が気づいてないだけかもしれないが、DMにライン友達になれるQRを載せたり、区役所でキャンペーンを行ったりして増やしたほうが良いと思う。</li> </ul>
8	A	施策目標が具体的かつ分かりやすい点が高評価だった。コロナ対策に関して、感染予防意識は充分に高まっていると思われるので、他の感染症対策の方に力を入れてもらいたい。
9	S	新型コロナについては、感染者が増えているという一部報道があるものの、死者数、重傷者数が増えていないことから、潜在的感染者が激増しているとは考えにくく、5類に移行したからには、行動制限は困難と思う。一方で、感染に弱い方(肺炎、がん、生活習慣病)が被害を受けない様にと、身近にいる区民には、感染症の悪影響を啓発することが必要かもしれないと感じた。
10	A	免疫力を高める方法を広めてほしい。
11	A	新型コロナウイルス感染症は区民の3人に1人が感染したと聞いて、本当に多かったことに驚いた。結核、インフルエンザ、麻疹、風疹予防や予防接種が大切なので江東区保健関係の方々に推進してほしい。食の安全についても「アニサキス症」などが怖いため、江東区の食品関連事業主に適切な指導をしていただきたい。
12	S	感染症対策についてはよくわかった。コロナの対応では、保健所の方の対応が素晴らしかった。「5類感染症」に対して、今のままでよいのか。
13	S	初めてのコロナ禍の3年半となり、前例のない中での対応はとても難しい判断であると思う。その中で区の対応は先頭に立っての判断になると思うので、9波、10波と続く中でよい判断をしてほしい。大きな感染における事例がないことが安全が保たれていることだと思うので、対応予防も継続していただきたいと思う。

## 外部評価モニター意見一覧

施策19	高齢者支援と活躍の推進
------	-------------

S	1	6.7%
A	11	73.3%
B	3	20.0%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	15	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症サポーター養成講座について、コロナ禍でも受講者数が増加していて開催方法の多様化が有効だったんだろうと感じた。</li> <li>・受講者はイメージ的には家庭に高齢者がいる方かと思ったが、金融機関の方やスーパーの店員さんなど日常的に高齢者と関わる方も受講されているとのことで、私も受講してみたいと興味を持った。</li> </ul>
2	S	特になし
3	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組方針1 相談会を実施しても、そこに来る人(元々意欲のある人)にしか対応できない気がした。</li> <li>・取組方針2 地域包括支援センターの認知度が低いと思う。恥ずかしながら、私は最近まで存在を知らなかった。(要介護2の認知症の祖母について、夜に徘徊するようになってしまい、知人に相談した際に知った。)私がよく行く病院のほとんどが高齢者なので、お話していたリーフレットやポスターは効果があるのではと思った。また、認知症の家族がいる人に対しても、認知症サポーターの推進をしていただけるとよいと思う。(毎日介護していると疲弊してきて、介護対象が認知症だということを棚において対応してしまう方も見受けられるため。)</li> <li>・取組方針3 待機者数が400人というのは、数だけで見ると多い印象を受けた。地域福祉コーディネーターの増員をしたとのことで、これから徐々に待機者数が減ると良いと思った。</li> </ul>
4	A	特になし
5	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質疑応答で話題に出たかもしれないが、「社会参加の意欲がある高齢者」をいかに増やすかが、国全体としての課題であるとともに、この課題を解決するためには、インフラ整備や、各種ケアの仕組みを強化するとともに、意欲の醸成(自治体の持つ課題やビジョンという情報に接触(補足)、認知、理解、、、)という長期的な、政府や民間企業との協業が不可欠な施策が必要であると感じた。</li> <li>・補足:接触について まずは、あらゆる分野(政治・経済・社会・心理学、情報発信基盤など)を活用した効果的な情報発信と、それらに触れる機会を増やすことが大切であると思う。</li> </ul>
6	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者支援に関しては、施策目標が具体的かつ分かりやすく、実現に向けた取組内容が高評価だった。</li> <li>・取組方針3の高齢者の生活の場の安定的確保に関しては、特養の待機人数が前年比減とはいえ、まだ多く、在宅介護等の推進を進めるべく対策に取り組んでほしいと思った。</li> </ul>
7	A	全体としての方針は、少しずつ良くなっているように思う。周知という点については区のやっている補助やサービスについて、プッシュ型で行われるとありがたい。情報を収集するのも難しい場合もあるので、必要な人に届くような仕組みを作ればいいのだが。
8	A	特になし
9	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区政に不勉強で関心が薄かった私だが、今回、会議に参加してとてもよかったし、これからは感心をもって江東区で生活したいと思う。</li> <li>・高齢者支援に関しては、各ふれあいセンター(亀戸、深川、城東、森下)の講座にコーラスやイスを使った体操などに積極的に参加して、とても楽しいし、友達など知り合い、センターの職員さんとも、交流ができて満足している。</li> <li>・特別養護老人ホームに関しては、ますます高齢化が進む時代なので、できるだけ予算を取ってもらい、数を増やしてほしいと思う。区外の移転でも構わないと思う。</li> </ul>

番号	評価	評価の理由等
10	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別養護老人ホームの待機者が400人は多いと思う。施設を作ってもそこで働く人材がいなくて意味がないので、介護を担う人材を増やす取り組みが大事だと思う。</li> <li>・一人暮らしの高齢者が認知症を発症してもまわりは気が付くことが難しいと思う。まわりや友人などが気が付いた場合、どこの誰に知らせたら良いのか知っていただくPRが必要と思った。</li> </ul>
11	B	<p>事業費の割合が高い地域包括ケアシステムの強化について、地域包括支援センター（長寿サポートセンター）の認知度が低いと感じる。微減なのに順調という達成度はありえない。周知活動の内容が弱い、委員の指摘内容の通りだと思う。</p>
12	A	<p>色々な機会に区民の声を聴く機会を作ってほしい。</p>
13	A	<p>区の高齢者支援がこんなにあるとは知らなかった。ただ、支援が必要な人に具体的にどのように伝えていくのか一人暮らしで支援を必要としている人は孤立していると思う。区の広報、区報に具体的に示したり、たとえば、スーパーとか病院に貼るとか。</p>
14	A	<p>特別養護老人ホームは、待機者数が減るよう整備・増設を引き続きぜひよろしくお願ひしたい。と同時に世の中的にも人手不足な状況とは思いますが、実際に家族が入所してみてそれは肌で感じていて、入所者が呼んでも職員がきちんとやってくれるけれども、枕カバーや車いすのクッションが汚いまだったり、行き届いていないところがある。職員さん一人ひとりにはよくやってくれているように見えるが、こういう報告書にも出てこないようなところをもっと充実した施設になればと思う。人材の育成、強化もあわせて取り組んでいただければと思う。</p>
15	A	<p>初めて参加したが、とても勉強になった。外部評価委員の方々、答える課長の方々、それぞれ施策に真面目に向き合っていることがよく理解できた。予算金額の多い分野でもあり、有効な施策に使われることを期待している。部長、課長の方々の声を直接うかがう機会もなかなかないので、貴重な機会をいただきありがたいと思う。</p>

## 外部評価モニター意見一覧

<b>施策20</b>	<b>障害者支援と共生社会の実現</b>
-------------	----------------------

S	3	20.0%
A	7	46.7%
B	5	33.3%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	15	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	B	素人なのでなんともいえないが、入所希望の方の待機者数を把握していないという状況は疑問に感じた。施設の整備を進めていくには、必須の事項だと思う。
2	S	特になし
3	A	障害者について、年々増加傾向だと思う。就職したくてもできない方がこれ以上増えないように、企業に対しての働きかけなども引き続き対応いただきたいと思った。
4	A	特になし
5	A	特になし
6	S	障害者支援に関しては、子供が子ども発達扇橋センターで療育を受けていたこともあり、定員の拡大や閉居という改善のための移転はとても良い施策だと思う。これからも障害者や保護者の意見を尊重し、ニーズに合わせた取り組みを推進して、共生社会を実現していただきたい。
7	A	まだこれからの点が多いように感じましたが、少しずつ進んでいるようではあった。
8	S	特になし
9	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最近、バス等で障害者の方々を多く見かける。今までは、障害者は家や施設に閉じ込められたのが、社会参加が進んで外にも出られるようになったのは、共生社会が進んだと思い、嬉しく思う。</li> <li>・障害者本人、その家族は、健常者と違い、それは大変な医療面やその他、苦勞されていると思う。予算を取ってもらい、手厚く保護してあげていただきたい。</li> </ul>
10	B	障害者支援の現状の問題点が具体的に何かわかりづらかった。そのため、どのような取り組みが必要かわかりづらかった。施設が足りないのか、支援する担い手は足りているのか、ニーズは満たされているのか、具体的にわかったらよかった。
11	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「親亡き後」を見据える部分が一番問題であると感じている私としては、待機者の把握は最大の課題であると思った。それが区では把握できていない状況は非常に由々しき状況であると思う。</li> <li>・施策自体は概ね評価できると感じた。</li> </ul>
12	A	事前に資料を見ることができればよかったと思う。
13	B	高齢者の医療的障害者の対策(これは介護保険?)、地域生活支援整備の必要性を具体的に決めてほしい。
14	B	不勉強だが委員の方とのやり取りを聞いて、実施については色々と困難も多いと思うが、まだまだ頑張っていただけのではないかと思った。外部の専門家の方の意見を聞いたのは良かった。
15	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標の選定については、これしか指標として選べないというのではなく、一部をピックアップした感じに受け止められても仕方がないと思う。</li> <li>・委員の方から指摘のあった点についても、幅広く指標として選定し、PDCAを回すことが望まれていると思う。結果より課程こそ大事だと思うので。</li> </ul>

# 外部評価モニター意見一覧

施策21	地域福祉と生活支援の充実
------	--------------

S	1	6.3%
A	11	68.8%
B	3	18.8%
C	1	6.3%
無回答	0	0.0%
計	16	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	A	数年前まで自身も介護、福祉の分野の仕事をしていたので諸問題に直面し、難しさは実感している。福祉人材の確保 育成には介護する側だけでなく、介護される側にもある程度協力をお願いしたいところもあった。あまりにも理不尽な対応、セクハラ、暴言など、こちら側が障害を理解していても、辛い場面に立ちあうことが多々あった。介護者やボランティアを守る体制がほしいと思う。
2	B	ひとつひとつの施策は、必要なのは理解できるものの、施策間のつながりが分かりづらい。また、施策とコストの関係についてもっと検討・説明が必要だと感じた。施策21のコストのほとんどは生活保護関係に投入されているため、各取り組みとコストパフォーマンスの関係が全く分からない。また、代表指標のR6が目標値がとても高いように感じたが、大丈夫か？85%に近づける具体的な取り組みが少なくないか。
3	A	福祉の分野に置いては、様々な方が連携した取り組みをされているということがよくわかった。 福祉分野は、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉と様々な問題があり、ご対応は大変かと思う。介護分野の人材確保は重大な課題であると認識しているので、取組方針2は、ぜひ今後力を入れていただきたい分野だと思う。私が以前勤めていた市では、地区社協が中心となり自治会がデイサービスを運営するという行っていた。皆それぞれ得意な分野で活動するため、参加者もボランティアも大きな差はなく20年以上続いていた。住民同士で助け合い、人材不足が補えるような仕組みづくりということも必要ではないか。 取組方針4は、就労率の低さが気になった。区の担当の方は、きめ細やかに関わっていらっしゃると思うが、職業のマッチングは転職のコンサルタントのような方からアドバイスをもらい、就職できたらコンサル料を払うなど、外部機関に頼っても良いのではないか。
4	B	・コロナ時期に定年退職を迎え、区役所やハローワーク、2021年夏にはコロナで保健所など初めて利用する時に感じたのだが、窓口の方は何か忙しそうだし、サポートはしてくださるが、実際の手続きに入ると業務になるので、終わらせる的なフラグとかこちら側も気遣いが生じる。それは極めて当然な気はするのでそもそもこの施策課題が何なのか、目的とかどうしたい目標が見えなかった。 ・生活保護は、正直学校卒業後就職、定年まで働き、定年後もハローワーク推薦で職業トレーニングの学校に行き、パートだが今も働いてる自分からすると、病気や就職機会喪失、老齢とか諸事情はあるとは思いますが、本来は生活保護を終わらせ自立させたいのか、どうしたいのか、着地目標が全く見えなかった。 ・あとボランティアもどういう種類があるのか、参加人数減少以前に告知・宣伝・広報的なサポートをしないのか疑問だった。
5	B	・施策9に記載した内容と同じであるが、指標を他市区町村との比較にして江東区の状況を客観的に把握したほうが良いと思う。 ・予算の使用が適正化まったく判断できない。おそらくもっとコストダウンはできるのではないか。 ・ボランティア人員の減少は、ボランティアに魅力を感じない、もしくはどんなボランティアができるかわからないのだと思う。 ・区役所に来る住民に必ず区のソーシャルメディアやラインの登録を促してはどうか。 ・生活保護の就労が難しいのであれば、区の仕事(パート等)で経験値を積ませるのはどうか。
6	A	区や施設等の相談機関を利用することは、人によってはハードルが高いと思う。オンラインでビデオ通話やLINEによる匿名の相談ができれば、「身近に生活の相談をすることができる人がいる区民の割合」の増加に繋がるかもしれない。周知として、区報やホームページは情報を求めている人しか見ることができないので、バスや地下鉄の広告、SNS広告など、日常生活のなかで目に入るものがあるといいと思う。
7	C	特になし

番号	評価	評価の理由等
8	A	それぞれの施策やターゲットが複雑に絡むのかと思うので、優先度が曖昧になりやすいかとは思いますが今は特にこれに力を入れているというのが行政の外からわかりやすくする必要がまだあるのかと感じた。ボランティアについては言い方が荒いかもかもしれないが、乱立しているかと思う。それ自体はそう問題ではないと思うが、それぞれの団体の特徴・強みと支援を受ける側のマッチングがスムーズになるような仕組みを現状のボランティア養成・確保と合わせて対応していけるとより効果が発揮できるのかと思った。専門的な知識や資格が必要なものと浅い知識や経験でも可能なもの、それぞれを持っている区民や事業者・団体をどう活用出来ているのかを見える化出来るかというのではないかと思う。「停滞」や「概ね順調」の取組方針の課題が、「順調」の取組方針の課題と同じレベルで記載されているように見えるので、分析評価が低いものは特に深く掘り下げた解析結果があるかというのではないかと感じた。
9	A	高齢化が社会問題化して久しく年々加速する傾向にある。私自身80余歳の高齢者として日々行政の恩恵を受ける機会が増えた。ある年齢を境に生活環境が大きく変化をした。ライフワークとして20数年関わってきたボランティア活動のする側からされる側に立場が逆転する気配が日に日に濃くなるのである。確かに加齢に伴い自身で継続をためらう事もあるが、全てが一気に出来なくなる訳ではなく経験によって幅が広がる分野もあると思う。ボランティア希望者の減少傾向が数字にも現われている。年齢によって線引きするのではなく双方が状態に応じて居場所を得られるようになれないか。
10	S	現在母が90歳で、介護をしている。ケアマネジャーやデイサービスを利用しておりとてもお世話になっている。
11	A	・介護、生活保護とも今のところお世話になっていないので、委員と区側の質疑応答を伺ってのみの評価である。 ・「取組方針2」の「区が確保・育成した介護人材の人数」にはボランティア登録者も含まれているとのことだが、登録はしていても実際の活動をしていないボランティアもかなりいると思う。これはあまり意味がない数字のような気がする。 ・区役所内の就職サポートセンターの存在を初めて知った。サポートが必要な方たちに、必要な情報が届くよう今後も尽力してほしい。
12	A	・課題に対する施策が明確だと思う。 ・安心して老後を迎えられそう。
13	A	・事業への取り組みはきめ細やかで総じて評価できると思う。 「取組方針2」のボランティアの減少については、“参加しやすい” “参加して楽しい” 工夫が必要ではないか。例えばボランティア組織である「ボランティア」では、ボランティアに参加するとポイントがもらえ、ポイント数によってオリジナルグッズがもらえるなどの制度がある。
14	A	最近のボランティアについて考えさせられた。多様化、ニーズ、価値観、質、オンラインなど有効的な方向に向いてほしい。
15	A	ボランティア登録者数の減については、私自身もコロナ禍で登録をためらったことがあり、オンラインボランティアの話聞いたのは良かった。ただし、今回初めて知ったので、PRが足りないのではないかと。
16	A	もっとボランティア活動があるのか、ボランティア登録者UPのPRを使ってやったら良いと思った。知らない人は多いと思う。オンラインでもできるボランティアがあることを初めて知った。支援する体制を充実させることも重要と思うが、支援を必要とする人を見過ごさない方法も大切だと思う。特に独居で認知症を発症した場合は難しいと思うが、地域と連携した方法が必要かと思った。コーディネーターや見守りサポートのPRをもとよるといいと思う。地域でどんな活動があるか知らない人は多いと思う。



## 外部評価モニター意見一覧

施策22	計画的なまちづくりの推進
------	--------------

S	0	0.0%
A	8	80.0%
B	1	10.0%
C	1	10.0%
無回答	0	0.0%
計	10	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	C	亀戸3丁目地区浅草通りスカイツリーを望む植え込みタバコのポイ捨てだけでなく埋め込まれている。
2	A	特になし
3	A	これまで知らなかった取り組みを知ることができた。
4	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・このような企画に参加する区民はそれなりに区政に関心があると思うが、それでも都市計画マスタープランは初耳であり、区のホームページで確認した。ヒアリングのさわりのところで、もしくは、事前に概要だけでも説明するべきだと思う。</li> <li>・外部評価委員の方の質問は適切でわかりやすかった。</li> <li>・だれでもトイレも大事だと思うが、女性トイレを確保した上で設置するべき。小中学校のトイレも男女の他にだれでもトイレがあるべき。子供でも男女一緒には抵抗があるはず。渋谷区の事例なども参考に女性の安全を犠牲にジェンダー対策をしないほしい。</li> <li>・景観事例についてはほとんど知らなかったのが、民間の施設に区があれほど介入していたとは知らなかったしそこまでするべきか分からなかったが、夜間の明るさは安心安全に直結するので良いと思う。</li> </ul>
5	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に資料に目を通しただけでは分からない部分を、外部評価委員の方が深掘り(質問)してくださったので、理解が深まった。またこのような外部評価があることにより、まちづくりに関わる方々も質疑応答や説明が区民にもわかるように意識するきっかけになるとよい。</li> <li>・江東区内に新規で建つ場所の色遣いや植栽(緑)、照明などに専門の方が助言していると知り既存の建物にも指導が行き届くとより良いと感じた。(難しいとは思いますが)</li> </ul>
6	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020での新設建物や有明地区の整備により新たな魅力が増えてよいと思う。</li> <li>・大規模建築のみでなく木密地区の景観と防災をあわせて集めてほしい。</li> </ul>
7	A	一般区民として専門的議論に意見を申し上げにくい部分もあるため、市民感覚で意見の言えるような資料の工夫などいただけると意見が出やすくなるように感じた。
8	A	まちづくりを区民とともにという考え方は正しいと思うが、区民は、文句を言う人はいてもきちんと何か意見を言う人は少ないと思う。古い土地で町内会がしっかりある所はよいが、若者が地域に根付くのはとても時代的に難しい。まちづくりは区民の提案レベルのものではないと思う。時代に合った企画を提案できる企業を呼び込み、まちづくりにつなげていく方法になるのではないか。
9	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指標を作って数値化して頂いているが(数値化はもちろん大切だが)、あまりピンとこなくて、住んでいる住民として肌感的にもまちづくりがすごく進んでいるとは思ってなかった。</li> <li>・景観に配慮した整備の事例は写真で紹介してもらってわかりやすかったし、地道な取り組みに感動した。</li> </ul>
10	B	これまでどのような施策がされているか知らなかったが、初めて外部評価委員会に参加させていただき、様々な取り組みがされていることを知った。反面、江東区に住んで20年以上になりますが、市民に対してのマスタープラン等のPRがもっとされていても良いのではと思った。区民アンケートの件も初めて知った。

## 外部評価モニター意見一覧

施策24	便利で安全な道路・交通ネットワークの整備
------	----------------------

S	0	0.0%
A	7	70.0%
B	2	20.0%
C	1	10.0%
無回答	0	0.0%
計	10	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	C	亀戸3丁目区内、車道網状下水蓋にタバコのポイ捨てで灰皿状態、雨水が流れにくい。
2	A	無電柱化に7年かかると聞き、興味深かった。区全体を無電柱化するにはぼうだいな時間・労力・費用がかかるが、これからどのような計画がされるのか、気になったので、他の施策についても情報共有いただける場があれば良いと思った。
3	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組み内容はわかったものの具体的成果が説明の中であまりお聞きできなかった気がする。</li> <li>・自転車や自動車の整備、交通マナーの周知などについては警察はじめ都など関係者・管轄が複雑なのは理解しているが、質疑であがった内容も、「行政ではない」と終わるのではなく連携して情報をあげるようにしていただいていることがわかるような発言があったらよかったと思った。</li> </ul>
4	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車・キックボードの乗り方は危険と感じることが多々ある。歩いていても車を運転していても自転車は危ないと思う。レンタサイクルなどを進める前に周知や啓発ではなく条例で取り締まりしてほしい。また、一方通行を逆走する車も多く、車に対する規制をしっかりしてほしい。</li> <li>・昔よりマンションが増え、電車の利用者が格段に増えたと感じる。区内の企業は時差出勤やフレックス、在宅勤務を進めるなどしてほしい。</li> <li>・夕方のバスは特に混雑し、時間も読めないで、やはり地下鉄の輸送量を増やすしかないと思う。事業者にも車両を増やすとか増便するとか働きかけてほしい。</li> <li>・電柱の地下化は災害時などは区民の安全に直結するのでぜひ段階的に全域で進めてほしい。</li> </ul>
5	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍明けということと警察への届出が増えたということを考えても自転車事故が多発しているので、原因追及と安全教育を行っていただきたい。</li> <li>・コミュニティサイクルを毎日利用している。エコな乗り物という発言もあったのでぜひ利用の促進とポートの増設をお願いしたい。</li> <li>・2021年に江東区へ引っ越してきたが、無電柱化された広い道(有明エリア)がきっかけになった。引き続き、道路環境の整備を推進していただき、安全の確保にも注力していただきたい。</li> </ul>
6	A	区の南北移動のためのバス路線は大変重要だと思う。地下鉄8号線延伸を考えると現路線の維持だけでなく、路線の変更も必要なのではないか。
7	A	大変な仕事をされていて、敬意を感じた。これからも、区民のために全力でがんばっていただきたい。
8	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運河等多くの水辺を抱えた江東区なので水害問題の考え方を住民に知らせる方法をもっと指導してほしい。多くの団地、マンションがあり、それぞれ管理組合があるが、地震等事故が起きた場合の管理組合への指導がどうなっているか、区民としては不安になる。</li> <li>・各管理組合と区との連絡をとることによって区民をもっと身近に区側が把握できるように思う。江東区はあまりにも団地、マンションが多いので管理組合という組織をうまく使っていけたら区民に密着した区政になるのではないか。</li> </ul>
9	B	私が利用している歩道は、幅が狭い上に自転車が多く走っている。車道より歩道を爆走する自転車のほうが多くて、常日頃危険を感じている。また、江東区の橋は高低差があり、歩いていても大変だし、スピードが出た自転車とぶつかりそうになり高齢の家族と一緒に歩いているといつも危険を感じる。各委員からあったとおり、交通マナー向上の徹底をお願いしたいと思う。また、「逆走する自転車は減った」と説明があったが見かける。危険なので徹底してほしい。
10	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄8号線延伸には、区民として非常に興味を持っている。具体的な説明も聞いて良かったと思うが、完成を待ち望んでいる。</li> <li>・自転車の安全通行に関する整備は、引き続き進めてほしいと思う。</li> </ul>

## 外部評価モニター意見一覧

計画の実現①	開かれた区政と区民の参画・協働の実現
--------	--------------------

S	4	36.4%
A	7	63.6%
B	0	0.0%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	11	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	S	<p>[評価の理由]                      質疑を通じ、過去・現状の把握、今後の計画立案、種々の検討が必要十分になされており、さらに他自治体のベストプラクティス事例の情報収集もされていることが理解できたため。(会議の最後に委員が総括されたコメントで述べられた通りである。)</p> <p>[改善提案]                      情報開示に関し、個人情報の取り扱いについての対応のご説明はあったが、さらにもう一步進んで、特に情報テクノロジー分野において、悪意ある攻撃から情報とシステム、ひいては区民を守る十分な対策をお願いする。海外では(日本人の常識には馴染まないレベルの性悪説に基づいた、)徹底的な情報防御が進んでいる。これからは愉快犯も含めた海外・外国人から攻撃されることも念頭に置いた対策が求められると思う。                      せっかく素晴らしい取り組みをしているのに、このような問題が発生してその取り組みの足を引っ張り、進捗が後退するようなことがあったら残念である。                      (すでに十分な対策を取られていれば改善不要)</p>
2	A	<p>オープンデータはCSVが多いようですが、webサーバーでのアプリケーションでも扱いやすいようにJSONやAPI形式での提供があっても良いかと思う。                      ページのアクセス数についてはページビューの数以外に滞在時間や遷移元の分析などを行っているかと思うが、やっていること自体が少し見えにくいところがあるのでアピールしていくといいかと感じた。</p>
3	A	<p>「開かれた区政について」外部モニターとして参加をしたが、区の方々がこのようにしっかりと考え・運営されている事にただただ感銘を受けている。「区」としての情報発信は「行政」という形の中では非常にしているのだと思う。ただ、「これまで以上」を望むのであれば区主催のイベントやセミナーに参加しにくい年齢層(30～50代)が参加しやすい「土日の運営」「年末年始」の開催ができるのであれば数字的に増えるのではないか。また、小・中・高時代を振り返ってみても、「社会科見学」的なものが「1回程度」であったように感じる。もう少し、頻繁に子供たちが出入りできる環境を作れば将来、大人になってから「住民」としての関心度が上がるのではないかと思う。                      ご担当されている方々の頑張りは本当に伝わるし、責任を持たれていることが良くわかる機会だった。</p>
4	S	色んな手法でもっと情報発信すること。
5	S	中間支援組織について、目的、目指すもの等、これからの活動が重要だと分かった。
6	A	アンケートなら参加しやすそうである。気楽な感じのセミナーなら参加しようと思うかも。学生に考えてもらうというのはとてもよいと思う。
7	A	中間支援組織の住民と区との仲介役として何を目的に他との協働をするのか不明な事が多い中、いかに実績を上げてゆくのか期待したいと思う。
8	S	従来のことから問題点を探し出し、新しい型で進めていく。頑張ってもらいたい。
9	A	日頃区民の義務、権利として区政には関心を持つよう心がけているつもりだったが、今回のモニター参加の案内をいただき、初めて外部評価委員会の存在を知った有様で自覚していた以上に疎かだったことに反省している。私は連絡通信手段としてメールの送受信にパソコンを使用しているが、区のホームページなど閲覧には区報など紙媒体で大枠を把握してからアクセスして詳細情報を得ている。アナログに軸足を置きながら理解できる範囲でオンラインを利用している。行政申請の手続きなどにもデジタル併用が増えてきたように思う。デジタル化は時代の趨勢でしょうが高齢者などデジタル弱者が阻害されないように、広い視野での対応をお願いしたい。委員がおっしゃった「つなぐ」方法は異なっても双方理解しあえるように努める事を心に留めて自分なりに努めたいと思った。タウンミーティング期待している。
10	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区報については、区の方針や活動など、よく参考にさせていただいている。是非、発行について継続して取り組んでいただきたい。</li> <li>・法律・行政相談事業は、確定申告や弁護士さんへの相談など、区民が困るところでもあり、今後も機会を増やすなどして実施していただきたい。</li> </ul>

番号	評価	評価の理由等
11	A	地域活性化に大学生が関わっていると知り、同世代として嬉しく思い、詳しく知りたいと思った。

## 外部評価モニター意見一覧

計画の実現③	自主・自律的な区政運営の推進
--------	----------------

S	1	5.9%
A	12	70.6%
B	4	23.5%
C	0	0.0%
無回答	0	0.0%
計	17	100.0%

番号	評価	評価の理由等
1	B	固定資産税台帳公開の件、委員のご意見と同じく公開予定を決めないと進めるのは難しいと感じた。
2	A	[評価の理由] 区として必要・十分な施策・目標を設定し、これを継続的に実行されているため。 [一言コメント] ふるさと納税による税収低下を心配していましたが、これが50億円程度に過ぎないこと、またクラウドファンディングによりそれをリカバーする対策が確実に進められていることを今回の委員会参加により知ることができ、有意義だった。 委員のご発言にもあったが、このような対策は対象をしっかりと選定することを条件に、今後も継続・充実されていくことを期待する。
3	A	特別区民税、国民健康保険料など軒並み収納率は高水準を維持できていると思う。
4	B	都民であるため、東京都のふるさと納税に関しては関心がないものの、納税サイトに行っても、東京都がランキングに入っていることを全く見たことがなく、区だけでなく、都として魅力ある街づくりが必要と感じている。
5	A	・取組方針1 特別区民税の収納にスマートフォン決済アプリを使用したのは、とても利用勝手がいいため、良いと思った。クラウドファンディングもとてもよい収納方法だと思った。 ・取組方針2 施設の老朽化は、対応しないと後々大変なことになる(区民の生活に支障をきたしかねない)ため、積極的に対応していただきたいと思った。 ・取組方針3 「精査中なのは人手で分析しているから」という言い訳に聞こえた。人手で分析しないで、最近話題のAIなど、新たなICTを活用して進めていくのはいかがか。
6	A	・財源確保のために、キャッシュレス決済をすすめ、成果が出ていると感じた。 ・ふるさと納税に対する減収に対する対応は早急にすすめてもらいたい(元々ふるさと納税反対派)
7	B	パラリンピック開催でトップアスリートの施設が充実してきたが、重症児者にも利用できる施設で、水中運動等で心身共に健康維持・改善、何より楽しい！を進めて頂けたらと願う。区内には重症心身障害児をうけいれているこびあクラブなどがある。彼らに水中リラクゼーションができる施設(暖かい水温・浅めの水深・周囲の理解)を増やすなどご検討いただければと思う。
8	A	・基本的には財政の話であり評価が数値的な側面であったので、良好とすることが妥当と思われた。 ・一方で、タイトルとされた「自主・自律的な区政運営の推進」という主旨での議論はしにくい資料である印象をもち、一次評価(主管部長による評価)にも主旨に沿った評価があらわれないように思われた。(その点、委員の質問によって補われたと感じられた。)
9	A	・指標の定量化はできていると思うが、目標とリンクしきれていないところもあると思うので、指標の決め方は、検討の余地があるのではないかという印象だった。課題背景となる分析(トレンド分析、企業のもつデータの活用など)の詳細化と、それに対する定量的な目標設定(KPI、KGI目標設定など)していただくとういと思われる。 ・取り組み状況や成果のコメントにつき、それら理由が、ほとんど外的要因(経済状況など)に依存した内容となっているところが気になった。 ・内的要因(区のアクション)に依存した理由も見出せるようであれば、改善点を明確にしたり、よい成果の再現性向上を高められるのではと思う。 ・しかしながら、課題や施策の性質上、外的要因に大きく左右されることも止む無しかかと思うので、並行して、3年先くらいまでの、外的要因に対する分析(経済研究機関への協力依頼など)もできれば、目標と実績のギャップは少なくなるかと思う。

番号	評価	評価の理由等
10	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定資産税台帳が江東区は非公開であることなど知らない(無関心)ことを知ることができ、勉強になった。</li> <li>・納めた税金の使途など、知らなければいけないこと、知るべきことに関心を持たないまま暮らしていることを改めて感じた。</li> <li>・そのような「気づき」を与えて頂けたことから「A」とさせて頂いた(ふるさと納税の額も興味深く聞いていた)。</li> </ul>
11	S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財源の確保について、ふるさと納税の影響額について驚いた。区報などではクラウドファンディングを目にしていたが、確かにそれ以外でも広めたらよいと思った。</li> <li>・子供手当などあるが、現在大学生の子供がいる世帯には、厳しい状況なので国民健康保険料の免除はありがたい。</li> <li>・都区とのあり方については今度の課題を思った。</li> </ul>
12	B	この短時間では内容を良く理解できなかった。
13	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区政運営に関しては収支のバランスを考えながら計画的に行ってほしい。</li> <li>・クラウドファンディングやキャッシュレス決済など新しいシステムに関しては柔軟に対応し、どんどん取り入れて推進してほしい。</li> <li>・特にクラウドファンディングに関しては広く区民のアイデアを募集するなどの工夫をすると区政運営に対しての区民の興味や関心を集められるのではないか。</li> </ul>
14	A	技術系職員の不足とのことだが一人での判断は大変難しいと思われる。企業を使うとのことだが、方向性としては良いと思う。バランスの取れた財政とのこと、良かったと思う。区側の方は現実の区民の声をきちんと聞いてほしいと思う。区側の言い分だけになってしまいがちである。
15	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・財政基盤は堅固なものかと思う。</li> <li>・資料にコストは記載してあるが、結果が示されていないので、評価が難しい。</li> <li>・インフラの維持管理等のため引き続き財政確保をお願いしたい。</li> </ul>
16	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状、江東区が健全な財政基盤を維持していることは理解できた。しかし、区民からすると物価高騰が続いていることや賃上げもまだ浸透されていない現状、今後はいかに節税をするか、ふるさと納税等を駆使した節税や、場合によってはより生活しやすいまちへの移住等を考える人も増えるかと思う。</li> <li>・今後も安定して財源を確保するためにも、より住みやすいまちを目指して制度や仕組みづくりを進めていただきたい。そしてそれを区民へより強くPRしていただきたい。(自分が不勉強なこともあるが、江東区での優れた制度や仕組みをあまり知らない。)</li> </ul>
17	A	目標について、もう少し達成できたかできなかったか区民が一目でわかるものにしてほしい。「柔軟に対応しつつ」など抽象的な表現が多く、誰がどのようにこの目標を達成できたかを判断、評価するのかなと思った。ふるさと納税に画参せず50億円減収しているのはびっくりした。やらない理由も感情論で、結局50億の税収をなくす理由としてどうかと思う。

(設置)

第1条 江東区長期計画における施策の行政評価の実施に当たり、区民の視点に立った評価を行うため、江東区外部評価委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、江東区長期計画の分野別計画に定める施策の行政評価に関する事項その他委員長が必要と認める事項について所掌する。

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる者のうちから、区長が委嘱する委員13人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者 7人以内
- (2) 区民 6人以内

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱した日から当該年度の末日までとする。ただし、再任を妨げない。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(運営)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求め、又は他の方法で意見を聞くことができる。

(小委員会)

第7条 委員長は、必要があると認めるときは、委員会に諮り小委員会を置くことができる。

- 2 小委員会は、委員会から付託された事項について、調査研究する。
- 3 小委員会の委員は、委員会の委員のうちから委員長が指名する。
- 4 小委員会の委員長は、委員が互選する。
- 5 小委員会は、小委員会の委員長が招集する。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、政策経営部企画課において処理する。

(委任)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。